



■施工される方へのお願い

●本説明書で使われているマークには以下のような意味があります。

▲警告 …取付けを誤った場合に、使用者が死亡又は重傷を負う危険が想定されます。冒頭にまとめて記載していますので必ずお読みください。

▲警告

●ブラケットとサッシの取付け

・取付け後の緩みを防ぐため、必ず指定のねじで固定してください。

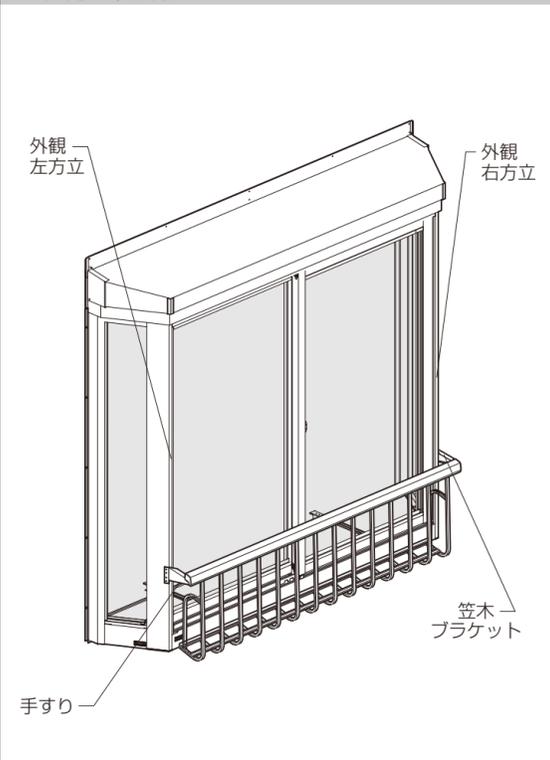
●取付け後のチェック

・手すりの取付け後、笠木に手をかけ、ゆすってガタツキのないことを確認してください。

●手すりに重いものをのせると、非常に危険です。人がのったり、足をかけないでください。

●サイドガードは必ず取付けてください。

■取付け完成図



■取付け部品一覧表

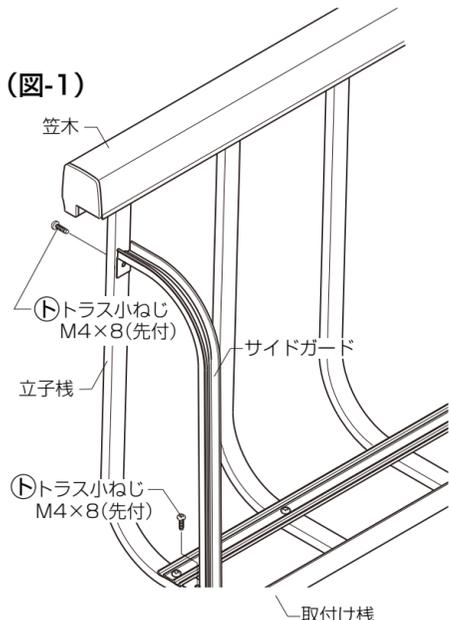
※下表は本文中の記号を示します。間違いのないよう使用してください。

記号	㊦	㊧	㊨	
名称	笠木ブラケット	ブラケット座板	ターンナット	
姿図				
使用箇所	ブラケット	ブラケット	ブラケット・取付け棧	
記号	㊩	㊪	㊫	㊬
名称	ナベ小ねじ M4×16	トラス小ねじ M4×20	ナベ小ねじ M6×14(Wセムス)	トラス小ねじ M4×8(先付)
姿図				
使用箇所	取付け棧	ブラケット	笠木	サイドガード

■取付け順序

■1 サイドガードの取付け

※安全を保つため、必ずサイドガードを手すりの両端に取付けます。
●笠木にテープ止めしてあるサイドガードを図のように取付けます。(図-1)



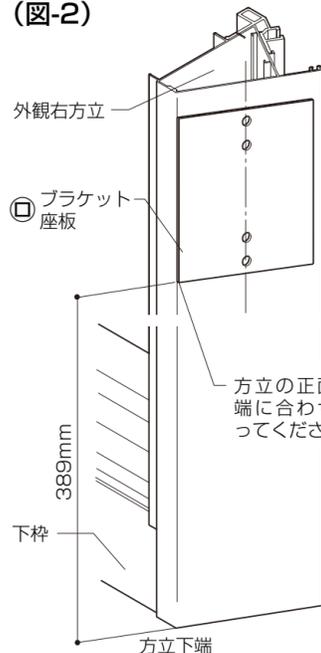
▲警告
●サイドガードは必ず取付けてください。

■2 ブラケットの取付け

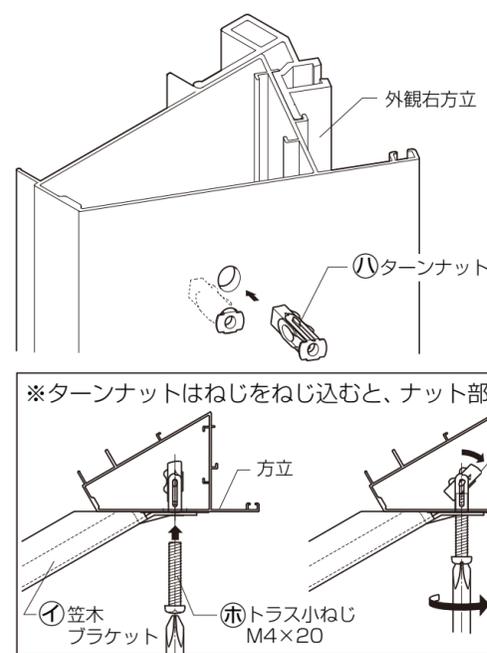
①方立にブラケット座板取付け位置を決めます。(図-2)
②ブラケット座板を圧着し、φ4.5mmのドリルで下穴をあけます。
③ブラケット座板を外しφ4.5mmの下穴を、さらにφ8.2mmのドリルであけ直します。
※写し穴をあけたあと、ブラケット座板は不要となります。

④ターンナットを横向き(図-3)で差込みます。
※ターンナットは必ず横向きにしてください。
⑤ターンナットに笠木ブラケットを固定します。(図-4)
※固定ねじは、最後まで確実に締め付けてください。

■ブラケット座板取付け位置(図-2)



■ターンナットの差込み方(図-3)

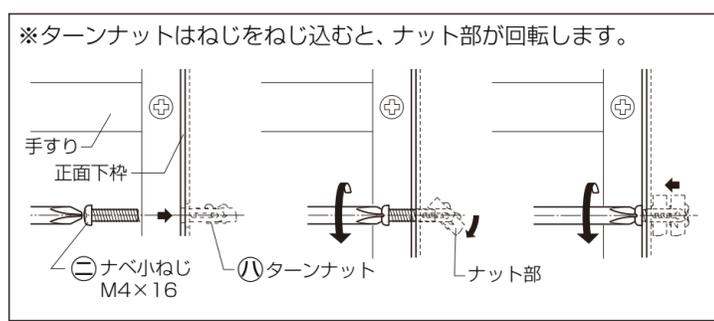
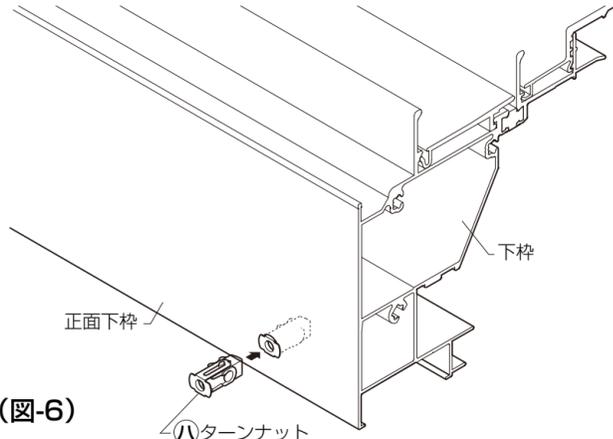


▲警告
●ターンナットは必ず図のように横向きに差込んでください。
※縦向きに入れるとねじが締まらなくなります。

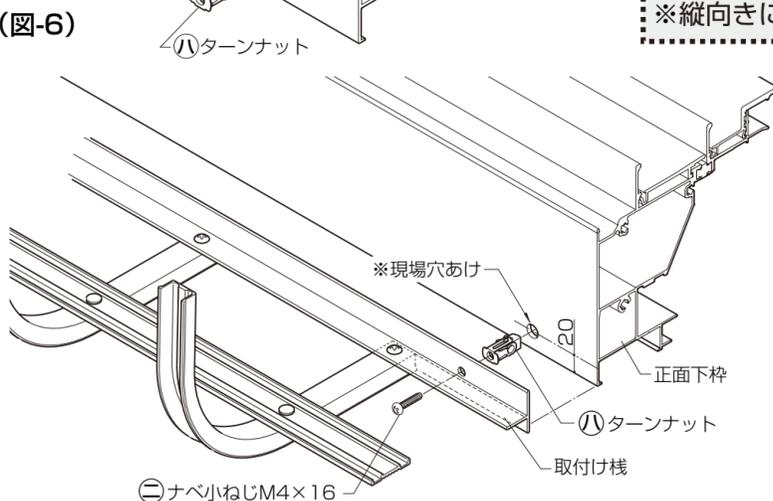
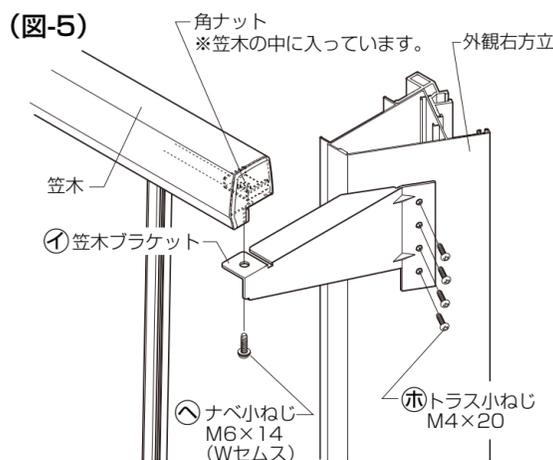
■3 笠木の取付け

①まず笠木ブラケットに手すり本体を仮固定します。次に手すり取付け棧を正面下枠に当て、取付け棧の穴位置を下枠にケガキます。
②手すり本体をいったん外し、ケガキ位置にφ4.5mmのドリルで下穴をあけます。
③φ4.5mmの下穴を更にφ8.2mmのドリルであけ直します。
④ターンナットを横向きで差込みます。(図-4)
⑤笠木ブラケットに手すり本体を固定します。(図-5)
⑥手すり取付け棧を正面下枠に固定します。(図-6)

■ターンナットの差込み方(図-4)



▲警告
●ターンナットは必ず図のように横向きに差込んでください。
※縦向きに入れるとねじが締まらなくなります。



■手すり下部納まり図

